

# ひよこ通信

ひよこの会会報 令和7年1月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)  
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81  
電話 & Fax 047-450-9144  
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

## ◇新年おめでとうございます

新春を皆様ご健勝で迎えられたことと思います。

故事に「涸沢の蛇(こたくのへび)」があります。  
これは「立場が違う者同士が相手を利用して、結果的にどちらも利益を得ること」を意味しています。

「涸沢の蛇」の由来は、中国の古典「韓非子」の中にあります。  
「涸沢」とは、干上がった沢のことで、かつてそこには大きさの異なる大小二匹の蛇が住んでいました。干上がってしまった沢から新たな場所に移りたい二匹ですが、小さい蛇は自分が大蛇について移動すればただの蛇の群とみなされて人間に殺されてしまうと思い、「自分が大蛇の上に乗る、互いの尾を咥え合って移動すればその姿の神々しさから人間に神様と勘違いされて安全に移動できる」と提案します。大蛇はその提案にのり、無事に新たな沢に引越せたというお話です。

韓非子では、この蛇たちの逸話を知っていた見窄らしい身なりの男が、主である立派な身なりの男と主従を入替え、宿の主人に「こんなに立派な身なりの男が仕えているのだから、この見窄らしい身なりの男は本当は大層立派な人に違いない」と勘繰らせ、丁重なもてなしを受けたとされています。

蛇は脱皮を繰り返すその姿から復活や再生、また最低限の食事で生きていけることから生命力の象徴として古くから神秘的な生き物とされてきました。  
今年は巳年ということで、故事に倣い自分と違う立場の人とも良い関係を築きたいものです。

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福祉会の活動を全面的に応援しています



白梅：高潔、忠実、忍耐

## ◇1月度収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	備考(担当など)
1	10/21(月)~1/20(月)	きょうされん物品販売(冬)	106,806	荒木賢太/大野晃/島田妙子/鎌形友美/吉野純子/他にじと風職員(実績確定)
2	12/14(土)、8:30-10:00	資源回収	2,007	野村雄斗/荒木賢太(実績確定)
3	1/5(日)、6:30-13:00	第17回 福祉バザール(運営)	18,000	鈴木潤/西村均/吉野康生/吉野純子
4	1/5(日)、8:00-13:00	第17回 福祉バザール(販売)	10,800	吉野純子/松田ヒナ子/大野晃
5	1/11(土)、8:30-10:00	資源回収	1,525	大野晃

\* 1/5、八千代市役所駐車場での「八千代 友・遊・福祉バザール」からにじと風の施設「花浅葱」の農園(HANAASAGI FARM)産の“とれたて白菜”、完売しました。



◇にじと風、施設の行事から

☆12/21(土)、クリスマス会から

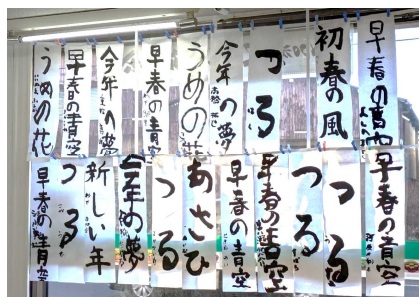
ケーキをつくって、食べて、施設ごとの出し物、おしまいにプレゼントをゲット。



☆1/11(土)、新春おもちつき大会、新春かきぞめ大会から

全員が杵を持ってもちつきを体験、食は、餡子・納豆・黄粉・辛味、…ポテトチップスが好評でした。

米倉さんからお鍋に溢れんばかりの餡子の差入れ、ありがとうございました。そしてかきぞめに腕ふるいました。



リレーかきぞめ「賀正」



2025 01 1

◇これからの予定

- ・2/1(土)、13:20-16:45 第17回千葉県心理リハビリテーション連絡会情報交換会(習志野市)
- ・2/2(日)、8:00-12:00 第18回八千代 友・遊・福祉バザール(八千代市役所駐車場)
- ・2/8(土)、8:30-10:00 資源回収

◇編集後記

2020~22年のコロナ禍を想定するようなインフルエンザの振舞いが続いています。手洗い・マスク着用・こまめな換気に努めましょう。ワクチンも是非に。(吉野康生記)